



特定非営利活動法人 日本小児がん看護学会

小児がん看護研修開催概要

はじめに

日本小児がん看護学会は、2003年2月に国内で臨床・地域・教育研究に携わる看護師がともに集い情報交換を行うことを目的に、日本小児がん看護研究会として発足しました。現在は、特定非営利活動法人日本小児がん看護学会として、小児がんの子どもと家族を支援する看護職・関連職種およびその他支援に携わる方々に対し、

- ・より高度な知識・技術を得るための研鑽の機会を提供し、看護実践と教育・研究の向上・発展に資すること
- ・広く市民に対して、小児がんの子どもと家族への理解を促し、子どもの健康維持・増進に関心を深める活動を行うこと

これらをもって医療福祉の増進に寄与することを目的に活動をしております。

本学会は、2020年より小児がん看護師認定制度を開始し、2023年3月までに規定の研修を受講して認定審査に合格した小児がん看護師44名を輩出いたしました。その後、制度運営と内容の見直しを図り、2023年にこれまでの認定制度を終了することにいたしました。2024年からは、e-ラーニングに限っては、学会員・非学会員を問わず、また看護職に限らず小児がんの子どもと家族の支援に携わる方々が広く参加可能な研修制度に改定しました。

本研修制度は、小児がん看護の基本的知識から、専門性の高い実践展開まで、受講者の皆様のニーズに応じて幅広く、体系的に学べるように構成されています。小児がんの子どもと家族の支援の充実と質の向上のため、多くの方々にご参加いただけますと幸いです。

2024年11月現在

小児がん看護研修の概要

1. 研修コース

小児がん看護研修は以下の3段階で構成されています。

- 1) 基礎コース：e-ラーニングを受講し、小児がん医療・看護の基礎知識を習得する。
- 2) 上級コース：e-ラーニングを受講し、小児がん医療・看護の高度な専門知識を習得する。
- 3) 実践コース：e-ラーニングにおいて学修した小児がん看護の知識・技術を活用し、他者とのディスカッションを通して小児がんのトータルケアを実践する力を養う。

2. 受講要件

- 1) 基礎コース（※学会員・非学会員かは問わない）

小児がんのこどもと家族の支援に携わる方

- 2) 上級コース（※学会員・非学会員かは問わない）

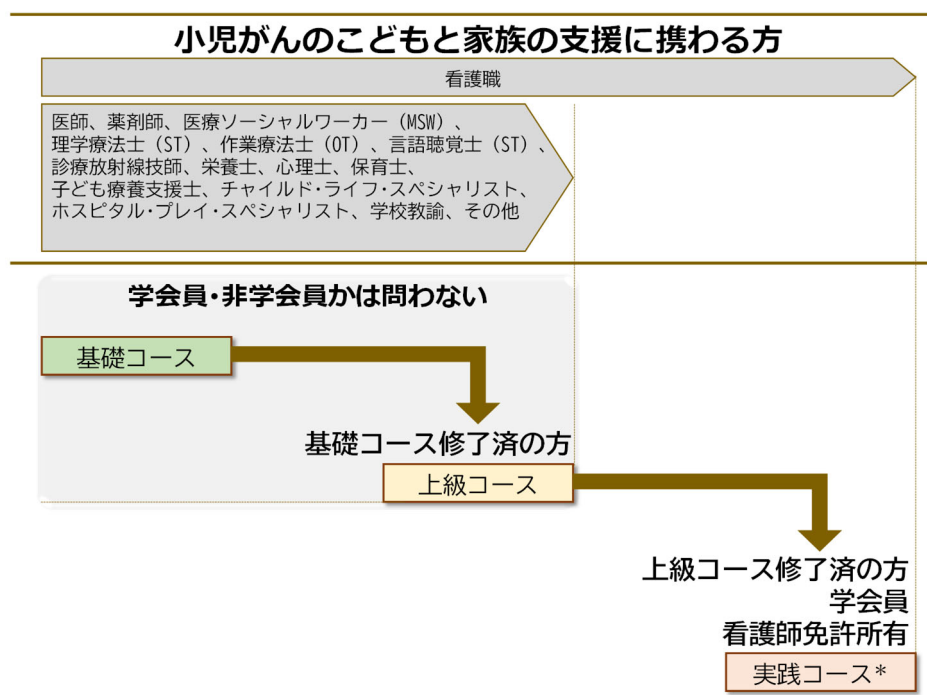
小児がんのこどもと家族の支援に携わり、以下を満たす方

- ・基礎コースを修了していること

- 3) 実践コース

小児がんのこどもと家族の支援に携わる看護師で、以下のすべてを満たす方

- ・上級コースを修了していること
- ・日本小児がん看護学会正会員であること
- ・日本国の正看護師の免許を有すること



※ 看護実践に関する内容であるため、看護師実務経験及び小児がん看護経験を有することを推奨します

3. 受講料

実践コースは学会員であることが要件となりますが、基礎コース・上級コースは非学会員卒での受講申込が可能です。

	学会員	非学会員
基礎コース	10,000 円	13,000 円
上級コース	10,000 円	13,000 円
実践コース	10,000 円	

※「学会費」の振込先と、「小児がん看護研修の受講料」の振込先は異なりますので、ご注意ください。

研修プログラム

1. 基礎コース・上級コース (e-ラーニング)

1) 研修内容

「基礎コース」は 25 単元、「上級コース」は 15 単元となります。内容は以下の表のとおりです。

内容	基礎	上級
I 小児がん医療を取り巻く状況		
1. 小児がんの特性	●	
2. 政策		●
3. 治療		
II 小児がん看護の基盤		
1. こども・家族中心のケアを実現する小児がん看護師の役割	●	
2. 小児がんのこどもと家族の体験	●	
3. 子どもの発達支援	●	
4. AYA 世代のがん患者ケア		●
5. 小児がんのこどもと家族の QOL の向上	●	
6. 小児がんのこども・家族とのコミュニケーション	●	
7. トータルケア	●	
III. 主な疾患と治療の理解		
1. 小児がんの治療の特徴	●	
2. 小児がんの緩和ケア	●	
3. 中心静脈カテーテル	●	
4. 主な疾患と治療 1) 白血病・リンパ腫	●	

4. 主な疾患と治療 2) 脳腫瘍	●	
4. 主な疾患と治療 3) 神経芽腫	●	
4. 主な疾患と治療 4) その他の固形腫瘍	●	
5. オンコロジーエマージェンシー		●
6. 晩期合併症 1) 身体		●
6. 晩期合併症 2) 認知・心理・社会・家族		●
IV. 小児がん看護実践		
1. 信頼関係の構築	●	
2. 生活の場としての入院環境	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 1)総論	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 2)検査・処置に伴う苦痛緩和		
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 3) 感染予防, 隔離, 制限, 安全	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 4) 骨髄抑制	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 5) 痛み	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 6) 悪心・嘔吐	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 7) 口腔粘膜障害・味覚異常	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 8) 下痢・便秘	●	
3. 検査・処置・治療に伴う苦痛の緩和 9) 倦怠感	●	
4. 小児がんと栄養		●
5. 小児がんと運動		
6. 家族への支援		
V 特別なニーズを持つ小児がんのこどもへの看護実践		
1. 退院支援		●
2. 長期フォローアップケア		●
3. 移行期自立支援		●
4. 造血幹細胞移植時のケア		●
5. エンド・オブ・ライフケア		●
6. 在宅ケア		●
VI. 医療環境安全対策（看護師および患者・家族への教育）		
1. 抗がん剤の曝露対策	●	
2. 看護師のワーク・エンゲージメント		●
VII. 小児がんを取り巻く社会		
1. 医療保障, 障害福祉制度		●
2. ピアサポートと協働		
單元ごとの時間数	16分～53分	17分～29分
総時間数	10時間 13分	5時間 42分

e-ラーニングの製作と配信にあたり、2018年～2022年まで東京大学および日本産業パートナーズ株式会社から支援を受けました。

2) 受講方法

- ・ e-ラーニングを視聴するための環境は、各自でご準備ください
- ・ 受講申込後に ID とパスワードを申請者個人に付与します。複数人で ID とパスワードを共有することはできません
- ・ 単元を受講する順序は問いません
- ・ 単元ごとに確認テスト(選択問題)があり、100%の正解で 1 単元が修了となります
- ・ 受講期限は、各コースともに受講開始から 1 年以内です
- ・ 受講期限内は、繰り返し視聴可能です
- ・ 副教材として、書籍「小児がん看護テキストブック」杏林書院を推奨します。別途、自費にて購入をお願いします

2. 実践コース

1) 目標

- (1)小児がんのこどもの病態・治療、成長・発達をふまえ、こどもと家族の生活の質向上を目指した看護ケアについて考えることができる。
- (2)小児がんのこどもと家族の看護における倫理的課題をもとに、こどもの権利を尊重したケアについて考えることができる。

2) 研修内容

1日(終日)の研修であり、内容は以下のとおりです。

(1)講義

- ①講義 1 : 小児がん看護における倫理的課題に関する講義を受け、こどもの権利を尊重したケア及びこどもと家族にとっての最善のケアについて考える。
- ②講義 2 : e-ラーニングにおいて学修した小児がん看護の基礎知識について振り返り、こどもと家族の生活の質向上を目指した看護ケアについて考える。e-ラーニングの資料を事前配布し、講義で学修内容を再確認する。

(2)グループワーク

事前に提示する事例をもとにして、グループで課題に沿ってディスカッションを行う。

※グループ毎にファシリテーターが入ります

2) 受講方法

- ・ 対面開催または Web 開催となります
- ・ Web 開催の場合には、ビデオ・マイク付きの PC、ネットワーク環境等、受講のための環境を各自でご準備ください

受講申込

1. 研修の受講申込受付

1) 基礎コース・上級コース

随時受講申込を受け付けます。受講料の入金確認をもって、受講申込は完了となります。

毎月 20 日までに受講料の入金確認ができた場合に、原則翌月 1 日からの受講が可能となります。

2) 実践コース

年 2 回の開催となります。開催時期、申込受付については、小児がん看護研修公式サイト https://jspon.sakura.ne.jp/learning/practical_course/ をご確認ください

2. 研修の受講申込方法

小児がん看護研修公式サイト研修受講申込みページの Google フォームよりお申込みください。

3. 研修申込から受講までの流れ

1) 基礎コース・上級コース

流れ	注意事項
(1) Google フォームへの記入・送信	・ 学会員の区分で申込みをされる場合には、事前に 会員番号の取得^{*1} 、 受講年度の学会年会費の納入 が済んでいることをご確認 ^{*2} ください ・ 入力内容や受講料の入金確認などに時間を要した場合、受講開始が遅れることがございます ・ 既納の受講料は原則として返却いたしません のでご注意ください
(2) 自動返信メールにて案内される「受講料振込先」と「申込区分に応じた受講料」の確認	
(3) 受講料の振込み	
(4) 受講 ID および PW の通知受取	・ 受講料入金確認後、受講開始の前月末までに受講 ID とパスワードをメールにてご案内します
(5) 受講	・ 受講開始案内が届きましたら、ログインが可能かどうか、すみやかにご確認ください ・ 受講期間は 1 年間となります。受講期限の延長はできません

2) 実践コース

流れ	注意事項
(1) Google フォームへの記入・送信	・ 事前に会員番号の取得 ^{*1} 、受講年度の学会年会費の支払いが済んでいることをご確認 ^{*2} ください
(2)自動返信メールにて案内される「受講料振込先」の確認	
(3)指定期日までに受講料の振込み	
(4)受講受付、研修に関する通知受取	・ 既納の受講料は原則として返却いたしませんのでご注意ください
(5) 受講	・ 受講料入金確認後、受講受付や研修に関する案内をメールでお送りいたします

*1：新たに学会への入会を希望される方は、学会 HP にアクセスいただき、入会のご案内をご確認のうえ手続きをお願いします。年会費（毎年1月1日から12月31日）は、9,000円です。入会申込（オンライン新規登録・入会認証画面への入力）後に、学会年会費納入専用の口座への年会費の振り込みが確認された時点で会員として登録されます。

*2：会員情報管理システムから年会費の納入状況照会が可能です
<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/mypage>

受講修了証

- ・基礎コース・上級コースは、希望者に対して受講修了証を発行いたします。希望される方は、全単元修了後に、小児がん看護研修制度事務局に連絡をお願いします
- ・実践コースは、修了者全員に「小児がん看護研修実践コース修了証（小児がん看護師）」を発行いたします

研修に関するお問い合わせ

小児がん看護研修制度事務局：jspon.lms@gmail.com

※事務局の稼働日は、週2日となっております。そのため、お問い合わせいただきました内容へのお返事には1週間程を要する場合がございます。余裕をもってご連絡いただきますようお願いいたします。